



ペチュニア

育て方とワンポイントアドバイス



夏～秋にかけて長期間咲き続ける華やかな花です。
草丈は20cm程度になるので、花壇の手前～中程が適当でしょう。

植え方の手順

① できるだけ日当たりと水はけのよい場所を選びます。

日当たりが悪いと花つきが悪くなります。

② 有機質土壌改良材(腐葉土など)と緩効性化成肥料をまきます。

腐葉土・堆肥などは、土の保肥性・保水性・通気性を高め、
微生物の活動を活発にするので、堅く締まった土に鋤込む
と効果的。ただし、肥料分は不十分なので化成肥料も必要です。

③ 腐葉土などを鋤きこみながら深さ30cmくらい耕します。

小石や根、雑草はできるだけ取り除きましょう。

④ 20～25cm 間隔程度で植え付けます。

ポット苗の根鉢を少しほぐして、花壇の土となじみがよくなるようにしましょう。

★1㎡あたりの量の目安★

- 腐葉土：10 ㍲ (バケツ1杯程度)
- 化成肥料：150～200g

〔マグアンプK (ハイポネックス)
マイガーデン (住友化学園芸) 等〕

育て方のポイント

■ こまめに花ガラ摘み

花ガラや傷んだ葉は、表面にねばりがありカビ病のもとになります。

■ 適度に切り戻し

根元の方には花を付けないので、茎が長く伸びて見栄えが
悪くなってしまったら、思い切って茎全体を10～20cm
くらいに切り戻すと、再び立派に咲くようになります。

■ 過湿に注意

土の表面が乾いたらたっぷり水をやるのが理想。
水のやりすぎは根腐れの原因になります。

■ 定期的に追肥

長期間開花するので、スタミナ切れに注意です。

★花数を増やすポイント★

植え付け後伸び始めたら、すぐにピンチ(摘芯)して脇芽を増やしましょう。花が付いている枝を切るのはもったいない気がしますが、花付きがグンと良くなります！